

第2回定例会で質問

市民の安全・安心のために一般質問において発言。実のある答弁を引き出すことができました。こちらでは内容の一部を報告させていただきます。

○葬祭場運営の【保健福祉事業団】が解散！



行政改革の一環として出資法人や公社・事業団等の見直しを図るよう議会で求めていましたが、葬祭場を運営している「保健衛生事業団」の解散が決定しました。

この事業団の解散とともに今後の葬祭場の運営を「シルバー人材センター」に非公募で指定管理者制度のもとに、人と事業を継承させるとの報告がありました。

本来指定管理者制度は、市民サービス向上や効率的運営を図るために導入された制度であり、公募が原則です。北部と南部斎苑を分割してでも、民間に広く公募すべきと質しました。

健康福祉局長は「北部斎苑大規模改修工事に伴う特殊事情により、サービス低下を招かないように一体的に管理運営をすることが今以上に求められるため、例外の非公募で行う」と答弁。

非公募で指定を行うならば行政の関与をできるだけ排除すべきであり、今後は市民の皆様が納得していただけるサービスが図られるよう注視していきます。

○鶴見川沿道（幸区側）に河口からの距離表示を設置せよ！

横浜市域の鶴見川土手には、河口から500Mごとに距離表示が行われています。

ジョギングやウォーキングで沿道を利用する方々にとって運動量の目安となり、大変喜ばれていますが、鶴見川土手の幸区部分には設置されていません。利用者の方からは是非設置をして欲しいとのご要望を受け、「鶴見川幸区側土手と矢上川沿道にも設置すべき」と訴えました。

建設緑政局長は「他都市における事例や市民からのご要望を勘案しつつ、河川管理者である国土交通省と調整を図りながら検討する」と答弁。ぬまざわ議員は、早期設置を求めました。



○競輪場飲食店が新施設に移転！

競輪場西側に3階建てのコンベンション機能を備えた空調完備の新たな施設が整備され、来年4月オープンします。

現在競輪場内で営業中の飲食店は17店舗、移転予定は13店舗のため新たに4店舗を公募することになりました。

競輪場としては全国トップレベルの店舗数を誇り、B級グルメとして好評を博していることから、ぬまざわ議員は、公募の際には子どもや女性・ファミリー向け店舗の導入を提案しました。

経済労働局長は「若者、女性、家族連れ等、利用者に喜んでいただけるよう、コンビニ等も含め広く公募を行う」と答弁。

さらに長期間1日あたり1000円程度だった使用料について質したところ「見直しを図り適正な料金となるよう検討する」との答弁でした。





市政にあなたの声を!!

ごあいさつ

参議院選挙では、この神奈川でも議席を死守することができました。衆・参の「ねじれ状態」が解消され速やかな審議が図れます。スピード感のある、実感できる景気経済対策が望まれています。ネットワーク政党の強みを生かしてみなさまの声をしっかりと国政へ届けてまいります。今後もこれまで以上のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

◎脳梗塞後遺症の減少図れ！

Act-Fast (素早い行動を！)

Face: 笑って下さい。
片方の顔が下がってないか？

Arms: 両手を挙げて下さい。
片方の手が下がってないか？

Speech: 簡単な文章を言って下さい。
呂律がまわっていないか？
文章を正しく復唱できるか？

Time: これらの症状がどれかひとつでもあれば、時間が勝負となるため早く通報を！
119番に電話するか一刻も早く病院に行く！

市内12病院で形成されている「川崎脳卒中ネットワーク」によって、救急隊が血栓溶解療法(t-PA)の適応の可能性のある患者さんを速やかに搬送できる体制が整えられています。しかしながら血栓溶解剤の投与率は、全国でも5%程度でなかなか広まりません。

兆候があった時が発症であり、また投与のタイミングと考えられており、麻痺を起した時点では既に遅く、発症から搬送まで平均10時間かかっていることが投与できない理由です。

イギリス救急隊で用いられている「ACT-FAST」判定法は顔(FACE)・腕(ARM)・言葉(SPEECH)をチェックし、兆候がある場合(TIME)は救急車を要請することなどをTVコマーシャル等で啓発することによって、投与率を20%まで高めたと報道されています。

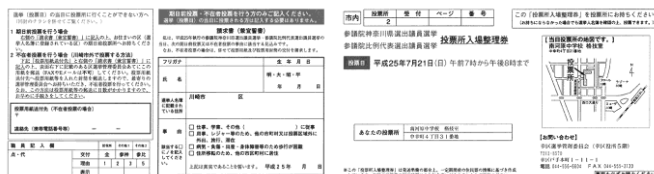
後遺症による高額療養費や家族の介護などの負担軽減のためにも、より広報に力を注ぐべきと質しました。

健康福祉局長は「脳梗塞の初発症状や専門病院への早期受診の必要性などについてさらに広く広報する」と答弁しました。

◎成年被後見人の選挙権回復／投票所入場券の封書化推進！

これまでの制度により被後見人になることで選挙権が失われていた市内対象者は1,410人、このたびの参議院議員選挙から公明党の主導により選挙権が回復されました。

また川崎市では、公明党の提案により投票所入場券の封書化を実現しました。送料300万円の削減、さらに期日前投票の宣誓書を入場券に印刷することで、自宅で記載できるようになり利便性の向上を図りました。小さな声を国政まで反映させました。



◎公園芝生化さらに拡大！

辻公園の芝生化を推進。地元の市民のみなさまのご協力で全面植え付けが完成しました。ご協力をいただいたかたがたに改めて感謝です。

夏場の輻射熱対策や冬場の砂塵対策が図られ、近隣住民や子どもたちにも喜んでいただいています。

◎保健適用の訪問マッサージ

予約制で自宅まで来てくれて、家庭で施術してくれる訪問マッサージのご紹介。医師の同意があれば保険適用となり、1割負担でも1回200円~660円で交通費請求もありません。お問い合わせは、訪問マッサージセンター ☎0120-60-3040

介護・住宅・医療など

暮らしの相談お気軽に！

TEL(599)3984 FAX(588)3222

Mail to k-numa@numa-k.com